

全日ア連強化第 18-071 号

2018 年 8 月 10 日

JOC エリートアカデミー第 12 期生入校希望調査

加盟団体 各位

役 員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
会長職務代行者 宮崎 利帳
(公印省略)

拝啓 平素は本連盟の諸活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件、JOC エリートアカデミー第 12 期生入校希望調査を実施します。

つきましては、別紙 1. 「JOC エリートアカデミー事業方針・第 12 期生推薦条件」をご確認いただき、別紙 2. 「希望調査書」に入校を希望される方の氏名、所属先等必要事項を記入して本連盟まで F A X (03-3481-2403) で 9 月 2 8 日までにご返信下さい。

なお、募集人員は若干名、加えて別紙 1 の基準に合致しない場合、日本オリンピック委員会の承認を得られない場合も考えられますので、熟慮いただきご回答されますようよろしくお願い申し上げます。

敬 具

別紙 1

JOC エリートアカデミー事業概略

1. 事業方針

日本オリンピック委員会（JOC）の理念に基づき、エリートアカデミーの名にふさわしい、競技力だけでなく人間力のあるトップアスリートを育てる。

2. 事業目的

オリンピックで活躍し、社会の発展にも貢献できるアスリートを育てる。

3. 在籍期間

- 1) 中学 1 年から高校 3 年までの中の 3 年間とする。
- 2) 中学 2 年・3 年からの入学者は中学卒業の時点で JOC が将来性を見て継続の有無を判断する。
- 3) 在籍期間の 3 年を経過し、さらに在籍を希望する場合は JOC が将来性を加味して総合的に競技力を判断し、期間延長を判断する。

4. 募集人数

「少数精鋭」の考え方をもとに競技団体との協議の上、JOC が決定する。

第 12 期生候補者推薦概要

1. 12 期生推薦方針

候補者選考にあたっては多方面から能力を検討し、JOC エリートアカデミーが目指すアスリートとなる可能性の高い者を厳選して推薦する。

2. 推薦条件

- 1) 日本国籍を有する者
- 2) JOC エリートアカデミーが目指すアスリートとなり得る可能性が十分期待できる者
- 3) 当該競技の全国レベルの大会で、トップレベルの競技成績をおさめていること
- 4) JOC エリートアカデミー入校後の活動に支障をきたすような故障やケガ、治療中の疾病等がないこと
- 5) JOC エリートアカデミーの方針や目的を理解していること
- 6) 推薦にあたって競技団体の理事会で機関決定されていること

3. 決定までの行程

- 1) 競技団体(全日本アーチェリー連盟)推薦書類提出 10 月下旬締め切り
- 2) JOC 選考
 - ①第一次選考 適性検査・作文 11 月下旬
 - ②第二次選考 JOC 役員による個別面接および競技団体面接 12 月中旬予定
- 3) 決定
3 月 JOC 理事会

別紙2

JOCエリートアカデミー第12期生 入校希望調査書

2018年 月 日

(公社)全日本アーチェリー連盟 御中

加盟団体

会長名 印

記載責任者 印

Tel. Fax.

下記選手がエリートアカデミー入校を希望していますから報告致します。

※個人情報の取扱いについては、選手に了解を得ています。

登録番号		Tバッジ種類	
フリガナ			
選手名			
学校名 学年	中学校	年	
種別	男子 ・ 女子		

※ 種別 該当の種別を○で囲むこと

全国レベル大会成績

※ 大会名は、正式名称を記入のこと

競技会 ①	大会開催日		最終順位
	大会名		位
	主催団体名		予選得点 点

競技会 ②	大会開催日		最終順位
	大会名		位
	主催団体名		予選得点 点

* FAX:03-3481-2403